

年 組 名前:



略式代執行により解体工事が始まった空き家 二甲府市内

県	空き家率 (%)
山梨	21.3
和歌山	20.3
長野	19.6
徳島	19.5
高知	19.1

※総務省統計局「2018年住宅・土地統計調査」より

# 空き家率21%ワースト

皆さんの近所に誰も住んでいない家はありませんか？ 草で覆われていたり窓ガラスが割れていたり…。山梨県は全国で一番高いんです。

総務省統計局の住宅・土地統計調査（2018年10月1日時点）によると、空き家が多いので、県内全体の住宅の数とは2万2千戸あり、このうち空き家は9万戸。空き家率は21・3%で、5戸に1戸は空き家ということになります。山梨の空き家率は全国一の高さとなったのは前回（13年）、前々回（08年）に続いてです。

なぜ、空き家が多いのでしょうか。県内全体の住宅の数、業協会の長田満会長に聞いたところ、富士北麓や八ヶ岳南麓に別荘地があることが理由の一つに考えられるようです。持ち主が高齢になって別荘で暮らす機会が減り、空き家になってしまつて。他に、県外に進学・就職して山梨に帰らず家を受け継ぐ人がいなくなることや、核家族化が進んで祖父母や父母それぞれが家を持つようになったことを挙げています。

持ち主が亡くなるなどして誰も住まなくなつて手入れがされていない家は、庭の雑草が生い茂り、古くなった屋根や壁が崩れる危険があります。ごみが捨てられ虫が大量発生するだけでなく、不審者が住み着いてしまつて治安の悪化も心配されます。

これらを防ぐには、きちんと管理するか、解体、売却する必要があるようです。空き家の改修や家具の処分などの費用については行政の補助制度があります。制度を利用し、シェアハウスやイベント会場として生まれ変わった例もあります。

また、新型コロナウイルスの感染拡大でリモートワークが広がり、県内の空き家に引越して仕事を続ける人も増えています。長田会長は東京などに近く、自然が豊かな山梨の魅力が注目されていること、空き家の解消に期待しています。

※次回は3月24日に掲載

(2022年2月24日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと3面)

問1 山梨県の空き家率は全国一です。山梨に続く5位までの県はどこですか。

「山梨」 → 「           」 → 「           」 → 「           」 → 「           」

問2 山梨県が最も高いのはなぜですか。要因を3つ挙げてください。

- .....
- .....
- .....

問3 空き家を解体せず、補助制度を利用してシェアハウスやイベント会場に生まれ変わらせたケースもあります。あなたなら、空き家をどのように活用したいですか。考えてください。

.....  
.....